

アレルギー免疫療法とは

アレルギー免疫療法は、アレルギーの原因であるアレルギーを少量から投与することで、体をアレルギーに慣らし、症状を和らげたり、根本的な体質改善が期待できる治療法です。

原因となるアレルギーを用いて行う治療法のため、原因となるアレルギーを確定する確定診断が重要です。

- アレルギー症状を治したり、長期にわたり症状をおさえる可能性のある治療法です。

完全に症状がおさえられない場合でも、症状を和らげ、アレルギー治療薬の使用量を減らすことが期待できます。

- アレルギーを投与することから局所や全身のアレルギー反応がおこるおそれがあり、まれに重篤な症状が発現するおそれがあります。

- 治療は長期間(3~5年)かかります。

正しく治療が行われると、スギ花粉症の舌下免疫療法では、治療開始後の初めてのスギ花粉飛散シーズンから、通年性アレルギー性鼻炎の舌下免疫療法では、治療を開始して数ヵ月後から効果が期待されます。年単位で継続することで最大の効果が得られると考えられます。

アレルギーの投与量を
少量から始め、徐々に
増やしていく

長く続けることが大切です。

一定量のアレルギーを長期間投与

治療期間は3~5年

アレルギー免疫療法には、「皮下免疫療法」や「舌下免疫療法」があります。

こんな違いがあります。

	皮下免疫療法	舌下免疫療法
投与方法	皮下に注射	舌下に投与
投与する場所	医療機関で、医師のもとで実施	自宅で服用 (初回投与のみ医師のもとで服用)
痛み(注射による)	あり	なし
治療に対する患者さんの理解	必要	皮下免疫療法より 詳しく必要

皮下免疫療法は、皮下に注射する治療法で、医療機関で行われます。注射であるため痛みを伴い、さらに治療の始めは徐々に増量するため頻回に通院が必要となります。

一方、舌下免疫療法は舌下に治療薬を投与するため、皮下免疫療法のような痛みがなく、自宅で服用できます。しかし、服用量や服用方法、副作用に対する対応など、医療機関で行う皮下免疫療法と比べてより治療に対する患者さんの理解が必要な治療法です。

わが国における舌下免疫療法では、スギ花粉症とダニアレルギーによる通年性アレルギー性鼻炎が保険適用となっています。